

上野彦馬とその時代

姫野順一

明治初期、文明開化の時代に外国人が長崎で買い求めたアルバムを中心に、彦馬の傑作を紹介してみたい。明治7（1874）年ごろの長崎は、維新政府に主導された司法・行政改革が進み、外国人居留地の繁栄とともに外国艦船が頻繁に入港し、外交が活発であった。その変貌ぶりは彦馬の大型写真（約23センチ×28センチ）に写し撮られている。

写真①は、彦馬が撮影した明治7年12月22日に、萬歳町1番地に完成した長崎裁判所の新庁舎である。木造瓦ぶき3階建ておよび平屋建ての壮大な擬洋館であった。工費8万941円。表札には「長崎裁判所」の文字が読める。これは慶応4（1868）年に京都の新政府が、直轄地を支配するために置いた同名の裁判所とは異なる。法に基づく司法権を九州で行使する本格的な近代国家機関であった。ちなみに明治8（1875）年には同管轄の長崎上等裁判所（明治14年から長崎控訴院）が開庁する。翌9年、長崎裁判所は長崎地方裁判所と改名され、さらに10年には隣接して萬歳町2番地に同形の上等裁判所の庁舎が新築されている。長崎大附属図書館が入手した高島炭坑のイギリス人お抱え鉱山技士フレデリック・ポッター（1871〜

15 文明開化の長崎



①開庁直後の長崎裁判所 1874年ごろ 上野彦馬私家版アルバム（日本大芸術学部蔵） 収載

82年長崎在住）の旧蔵アルバム（73点収載）には、彦馬から購入したこの時期の大型写真が含まれている。このとき、長崎で高価なカメラにより撮影した大型写真を外国人に提供できたのは彦馬だけであった。

写真②は、朝鮮の江華島事件（日本軍艦への発砲）の解決のため、日朝修好条規（江華条約）締結を求め、明治9年2月に韓国に向かった黒田清隆特命全権大使、井上馨副全権を護衛して長崎を出港する日進、孟春、高雄丸、玄武丸といった日本海軍ではないかと思われる。韓国の研究者によ

大型写真 変貌ぶり活写



④台風で倒壊した初代長崎県庁舎 1874年8月22日ごろ ポッターアルバム（長崎大附属図書館蔵） 収載



⑤イギリス軍艦オーディシヤスの士官たち 1878年 ポッターアルバム（長崎大附属図書館蔵） 収載



⑥イギリス領事館 1879年ごろ ポッターアルバム（長崎大附属図書館蔵） 収載

れば、同じ写真が同国にも残されている。日本海軍は明治5（1872）年の海軍省発足とともに強化され、佐賀の乱、台湾出兵、西南戦争でも活躍する。

ポッターアルバムの彦馬写真には、生々しい明治7年前後の開化の姿が写されている。写真③は、長崎奉行所西役所の跡地に明治7年7月28日に完成した、洋館木造2階建ての初代長崎県庁舎の開庁記念写真である。1階中央に座る、ひげの人物は県知事の宮川房之。この初代県庁舎の運命は悲劇的で、翌8月21日に

長崎地方を襲った風速60以上の台風により1カ月もたたないうちに全壊した。写真④は、台風で倒壊した初代長崎県庁舎のがれきである。倒壊した柱や、かじられた松の古木は、暴風の強さを証明している。一方、旗竿は健在で、奥に見える鉄製の門扉も被害を免れている。後方に立つ洋服の人々は、検分の県庁職員と思われる。左の四角い囲みは井戸であろうか。この写真は彦馬の他のアルバムにも収載されている。

明治初期には外国艦船が頻繁に來航した。ポッターアルバムには彦馬が撮影したイギリス艦船および艦上での記念写真が6葉収載されている。写真⑤は、イギリス海軍の戦艦オーディシヤスの士官たちである。この艦は1869年に建造された記録がある。ポッターの書き込みによれば、写されているのはヒルガー提督、サラント船長、カー司令官、フィリップ士官らである。この軍艦は1902年に輸送船となり、名前を変えて29年まで就航している。

写真⑥は、東山手9番（現海星高敷地内）に立っているイギリス領事館の裏庭を撮影した珍しい写真である。安政6（1859）年、再開港により設置されたイギリス領事館は大浦の妙行寺を借用したが、元治元（1864）年、ここに新築移転した。

領事館の裏側にはグラバー住宅に見られるような和洋折衷の庭園であることが確認できる。右にはシンボルとなる国旗ユニオンジャックを掲げる旗竿が立つ。歩道はアスファルトで舗装されている。夫婦と思われる外国人のカップルに子どもも混じり、洋礼装と和服の日本人は客と領事館の奉公人か。柱の前に立つ、ひげの男性はポッターであろうか。パーティー前の撮影であることがわかれる。



②長崎から出港する日本海軍 1874年ごろ ポッターアルバム（長崎大附属図書館蔵） 収載



③初代長崎県庁舎開庁記念 1874年7月28日 ポッターアルバム（長崎大附属図書館蔵） 収載

領事館は明治19（1886）年にアメリカ・オランダ改革教会に売却され、大浦6番に新築移転する。跡地には東山学院が建つことになる。彦馬が撮影した明治初期の大型写真には、長崎の文明開化が見事に写しこまれている。

（長崎外国語大特任教授）
次回回は10月20日掲載予定